

「令和4年度朝日自然塾」(R5. 3. 4)

# 「冬の大井沢で自然体験」 ～かんじきトレッキング & めのうでアクセサリーづくり～

令和4年度朝日自然塾(※)を、3月4日(土)に西村山郡西川町大井沢にて、朝日自然塾連絡協議会の西川町自然と匠の伝承館・大井沢自然博物館の協力を得て開催しました。

当日は、風もなく穏やかな天気のもと、親子4組9人の参加をいただきました。



トレッキング中に冬芽の説明



途中の斜面でそり遊び

かつての雪国の生活に欠かすことのできなかったかんじきを履いて雪に埋もれた里山をみんなでトレッキング。

途中、講師の説明を聞きながら、春を待つてふくらんだ木々の冬芽を観察したり、ノウサギやテン等の足跡を見つけながら歩きました。

途中の少し開けた斜面では、スタッフが用意した肥料用のビニール袋を使ったそり遊びで歓声をあげました。

午後からは、西川町匠の伝承館・大井沢自然博物館において、「めのうでアクセサリーづくり体験」と「大井沢自然博物館見学」を楽しみました。

「めのうでアクセサリーづくり体験」は職人さんが一人一人に丁寧に作業方法を教えてくれ、それぞれ思い思いの自分だけのアクセサリーをつくりました。



めのうでアクセサリーづくり



簗(みの)等の説明を聞き入る

「大井沢自然博物館」の展示コーナーの説明を聴いたり、自然と匠のの伝承館において「月山和紙」の紙すきの様子を見学したり、「山ぶどう蔓」を使ったかごやコースター作りを見学しました。博物館では、特に熊の剥製には、おっかなびっくりの子、反応はさまざまでしたが、みんな興味津々の様子でした。

屋外のかんじきトレッキング、屋内のアクセサリーづくりと博物館見学をして、1日を遊び尽くし、学び尽くして、少しお疲れの中、閉会式と記念撮影をしてお開きとなりました。

参加いただいた皆さん、講師の皆さん、たいへんお疲れさまでした。ありがとうございました。



記念撮影

(※)朝日自然塾:東北森林管理局と朝日山地森林生態系保護地域の利用と保護管理に深く関わりをもつ各団体が協力し、朝日山地及び周辺地域において体験活動型森林環境教育を推進するため企画実践しています。

東北森林管理局  
朝日庄内森林生態系保全センター